

埼玉自動車大学校版

〒362-0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

モータースポーツ科 軽耐久レース出場



本庄モーターパークにて軽One耐久レース第1戦が2月27日に行われ、本校モータースポーツ科が参戦した。

このレースは、軽自動車自然吸気エンジンの車両で行われ、3時間の耐久レースとなっている。本校では学生がレース車両として製作したダイハツエッセを使用し、6名の学生がドライバーとして交代しながら車両に乗り、無事に完走した。学生達は車両製作からレース出場までを自ら行い、この経験を将来に生かして行く。



自動車車体整備科 実習車両完成



卒業間近の3学期、塗装ブース内では自動車車体整備科の学生が、学校生活での集大成として実習車を全塗装した。毎年、学生の意見を取り入れながら塗装色を決め、8台の車両が完成した。

塗装が完了した学生からは難しかったとの感想があったが、やり遂げた達成感に満ち溢れていた。

資格講習実施



資格取得を励行する。

◇ ◇ ◇
本校では二級自動車整備科を卒業し、車体整備関係を学んでいる者は二級自動車整備士資格があることから電子制御装置整備主任者講習の実習を行い、運輸支局が行う学科講習と試問を修了すれば就職先で電子制御装置整備の整備主任者として選任されること

本校は埼玉労働局の登録教習機関となっており、ガス溶接技能講習とフォークリフト運転技能講習が独自で開講出来るため、一級・二級自動車整備科1年生は一年次の授業が修了した後、2つの技能講習を受講し、各々の資格を取得した。学生たちは慣れ親しんだ教員のもと、安心して講習に参加していた。今後もその他の講習を実施し、積極的に

実習教材

ダイハツタフト 寄贈



佐藤栄学園後援会企業の埼玉ダイハツ販売(株)様より実習教材としてダイハツタフトが寄贈され、その寄贈式を2月24日に実施した。式では代表取締役管理本部長の小泉修様より「タフトは最新の安全装備がフル装備であり、新技術についての教材としてご利用ください。」と挨拶があった。続いて金子校長より「若者に人気の車種であり学生に興味を持って勉強しても

らえる車種である。今後必要となる衝突安全などの高度最新技術について知識を深められる活用をします。」と感謝を述べた。

オープンキャンパス

安定した未来のために
整備士の国家資格を取りませんか？
申し込みはこちらから↓

- * 第6回入学試験
3月15日(火)
- * オープンキャンパス
3月13日(日)
3月27日(日)



- 系列校特待制度あります。
- 就職率100%で将来が安心